

第95回 名市大研究科セミナー & 第27回 生物多様性研究センターセミナー

○ 日時：平成25年11月13日（水）午後7時～8時半

○ 場所：名古屋市立大学 山の畑キャンパス

4号館3階大講義室

○ 講師：市原 俊 氏

（名古屋市立大学 システム自然科学研究科 研究員）

○ 題目：『日本の翼足類化石』

翼足類 pteropoda は、世界中の外洋に分布する浮遊性の巻貝のなかまです。翼足類には殻の無い裸殻翼足類と殻を持つ有殻翼足類の 2 つのグループがあり、現生のものはそれぞれ数十種が知られています。「流氷の天使」などの愛称で良く知られるクリオネ（ハダカカメガイ）は裸殻翼足類の 1 種です。

翼足類は古第三紀以降から化石記録があり、おもに日本やヨーロッパの新第三紀の地層から多く産出しています。今回は、日本で産出する様々な翼足類化石と、それらから分かってきた翼足類ファウナの地理的・時代的分布と古環境の関係について紹介します。

山の畑キャンパスへの道順：<http://www.nsc.nagoya-cu.ac.jp/location.html>

問合せ先：森山 昭彦（名市大システム自然科学研究科、電話：(052)872-5851）